

国語科 家庭学習の仕方

三股中学校 国語科

家庭学習で身に付けてほしい国語力は、読む力（文章読解力）・書く力・言語事項（漢字力・文法・語彙力）です。
話す力・聞く力は、授業はもちろん、日常生活の中で身に付けていきましょう。

1 準備する物

宅習ノート・教科書・国語のノート・ワーク・国語のファイル・「単元別漢字」

2 宅習ノートの内容

(1) 漢字の練習（「単元別漢字」）

国語科で、毎日コツコツ取り組んでほしいのは、まず漢字力の習得です。
今習っている所はもちろん、今までに習った所の漢字を、「単元別漢字」（ドリル帳）を使って、コツコツ練習しましょう。
☆ノートの欄外（上部）に、「単元別漢字」の取り組んだページを記入する。

(2) その日習ったことの復習 （教科書・ノート・学習プリント・ワーク）

授業で習ったことを、その日の内に復習することは、とても大切です。
教科書で線を引いたところや、ノートに書いた内容を見直し、重要語句として、覚えるべき内容を、宅習ノートに整理しながら、まとめてみましょう。
そのとき、授業で使った学習プリントやワークの要点のまとめの欄などを、活用することも大切です。

(3) 定期テストや実力テスト対策の勉強 （教科書・国語のノート・ワーク・国語のファイル・「単元別漢字」）

- ① 文法や詩の表現技法などは、しっかり覚えましょう。
ワークやノートの要点を宅習ノートに色ペンを使って書いて、覚えましょう。
- ② 古文の復習は、まず、本文（文語文・口語訳）を、声に出して読みましょう。
宅習ノートには、歴史的仮名遣いや古語の意味などを、書きましょう。
ワークや単元プリントの問題にも、しっかり取り組みましょう。
- ③ 小説や説明文の読解問題の復習は、ワークや単元プリントの問題に、解答欄を隠して再度取り組み、答えだけを、宅習ノートに書くようにしましょう。
- ④ テスト範囲の新出漢字や四字熟語・対義語・類義語・慣用句などは、宅習ノートに、繰り返し書いて覚えましょう。

3 宅習ノート以外の、国語力アップの取り組み

- ① 読書に大いに親しんで、読解力や語彙力を養おう。
- ② 新聞を読んだり、ニュースを聞いたりして、社会の出来事にも興味・関心を持ち、視野を広げ、自分の考えを深めよう。
- ③ 毎日の生活の記録の感想欄にしっかり記入し、書く力をつけよう。

文法 重要ポイントの復習

① 主語: 「何」の格
② 述語: 「何」の格
③ 修飾語: 他部分より詳しく説明する部分
④ 接続語: 前後の文などをつなぎ、関係を示す部分

例) 朝が来た。しかし、夕が外に出た。逆接
独立語: 他部分と直接関係なく、それだけで働く部分

例) 朝が来た。あかした。 (感動・賞賛) (呼びかけ) 問を尋ねる

⑤ 二つ以上の文節の最まりが、一つの文の成分として働いて、その文の成分は、主部、述部、修飾部、接続部、独立部

例) 晴れ、暑い。 主語 修飾部 述部
* 文節としての関係
* 主語、述語の関係を、文の基本的な骨組みとなる。

鳥が 鳴く (何か) (どうした)

鳥が かわいらしい (何か) (どうした)

⑥ 振り返り

このページは中間テストに出ると予想される部分

10/4 22:00

① 国語科の復習をしよう

② 国語科の復習をしよう

③ 国語科の復習をしよう

④ 国語科の復習をしよう

⑤ 国語科の復習をしよう

⑥ 国語科の復習をしよう

⑦ 国語科の復習をしよう

⑧ 国語科の復習をしよう

⑨ 国語科の復習をしよう

⑩ 国語科の復習をしよう

⑪ 国語科の復習をしよう

⑫ 国語科の復習をしよう

⑬ 国語科の復習をしよう

⑭ 国語科の復習をしよう

⑮ 国語科の復習をしよう

⑯ 国語科の復習をしよう

⑰ 国語科の復習をしよう

⑱ 国語科の復習をしよう

⑲ 国語科の復習をしよう

⑳ 国語科の復習をしよう

㉑ 国語科の復習をしよう

㉒ 国語科の復習をしよう

㉓ 国語科の復習をしよう

㉔ 国語科の復習をしよう

㉕ 国語科の復習をしよう

㉖ 国語科の復習をしよう

㉗ 国語科の復習をしよう

㉘ 国語科の復習をしよう

㉙ 国語科の復習をしよう

㉚ 国語科の復習をしよう

㉛ 国語科の復習をしよう

㉜ 国語科の復習をしよう

㉝ 国語科の復習をしよう

㉞ 国語科の復習をしよう

㉟ 国語科の復習をしよう

㊱ 国語科の復習をしよう

㊲ 国語科の復習をしよう

㊳ 国語科の復習をしよう

㊴ 国語科の復習をしよう

㊵ 国語科の復習をしよう

㊶ 国語科の復習をしよう

㊷ 国語科の復習をしよう

㊸ 国語科の復習をしよう

㊹ 国語科の復習をしよう

㊺ 国語科の復習をしよう

㊻ 国語科の復習をしよう

㊼ 国語科の復習をしよう

㊽ 国語科の復習をしよう

㊾ 国語科の復習をしよう

㊿ 国語科の復習をしよう

〔国語科の宅習ノートの例〕

9/10 水

① 国語科の復習をしよう

② 国語科の復習をしよう

③ 国語科の復習をしよう

④ 国語科の復習をしよう

⑤ 国語科の復習をしよう

⑥ 国語科の復習をしよう

⑦ 国語科の復習をしよう

⑧ 国語科の復習をしよう

⑨ 国語科の復習をしよう

⑩ 国語科の復習をしよう

⑪ 国語科の復習をしよう

⑫ 国語科の復習をしよう

⑬ 国語科の復習をしよう

⑭ 国語科の復習をしよう

⑮ 国語科の復習をしよう

⑯ 国語科の復習をしよう

⑰ 国語科の復習をしよう

⑱ 国語科の復習をしよう

⑲ 国語科の復習をしよう

⑳ 国語科の復習をしよう

㉑ 国語科の復習をしよう

㉒ 国語科の復習をしよう

㉓ 国語科の復習をしよう

㉔ 国語科の復習をしよう

㉕ 国語科の復習をしよう

㉖ 国語科の復習をしよう

㉗ 国語科の復習をしよう

㉘ 国語科の復習をしよう

㉙ 国語科の復習をしよう

㉚ 国語科の復習をしよう

㉛ 国語科の復習をしよう

㉜ 国語科の復習をしよう

㉝ 国語科の復習をしよう

㉞ 国語科の復習をしよう

㉟ 国語科の復習をしよう

㊱ 国語科の復習をしよう

㊲ 国語科の復習をしよう

㊳ 国語科の復習をしよう

㊴ 国語科の復習をしよう

㊵ 国語科の復習をしよう

㊶ 国語科の復習をしよう

㊷ 国語科の復習をしよう

㊸ 国語科の復習をしよう

㊹ 国語科の復習をしよう

㊺ 国語科の復習をしよう

㊻ 国語科の復習をしよう

㊼ 国語科の復習をしよう

㊽ 国語科の復習をしよう

㊾ 国語科の復習をしよう

㊿ 国語科の復習をしよう

10/3

① 国語科の復習をしよう

② 国語科の復習をしよう

③ 国語科の復習をしよう

④ 国語科の復習をしよう

⑤ 国語科の復習をしよう

⑥ 国語科の復習をしよう

⑦ 国語科の復習をしよう

⑧ 国語科の復習をしよう

⑨ 国語科の復習をしよう

⑩ 国語科の復習をしよう

⑪ 国語科の復習をしよう

⑫ 国語科の復習をしよう

⑬ 国語科の復習をしよう

⑭ 国語科の復習をしよう

⑮ 国語科の復習をしよう

⑯ 国語科の復習をしよう

⑰ 国語科の復習をしよう

⑱ 国語科の復習をしよう

⑲ 国語科の復習をしよう

⑳ 国語科の復習をしよう

㉑ 国語科の復習をしよう

㉒ 国語科の復習をしよう

㉓ 国語科の復習をしよう

㉔ 国語科の復習をしよう

㉕ 国語科の復習をしよう

㉖ 国語科の復習をしよう

㉗ 国語科の復習をしよう

㉘ 国語科の復習をしよう

㉙ 国語科の復習をしよう

㉚ 国語科の復習をしよう

㉛ 国語科の復習をしよう

㉜ 国語科の復習をしよう

㉝ 国語科の復習をしよう

㉞ 国語科の復習をしよう

㉟ 国語科の復習をしよう

㊱ 国語科の復習をしよう

㊲ 国語科の復習をしよう

㊳ 国語科の復習をしよう

㊴ 国語科の復習をしよう

㊵ 国語科の復習をしよう

㊶ 国語科の復習をしよう

㊷ 国語科の復習をしよう

㊸ 国語科の復習をしよう

㊹ 国語科の復習をしよう

㊺ 国語科の復習をしよう

㊻ 国語科の復習をしよう

㊼ 国語科の復習をしよう

㊽ 国語科の復習をしよう

㊾ 国語科の復習をしよう

㊿ 国語科の復習をしよう

社会科家庭学習の仕方

三股中学校社会科

<家庭学習のポイント>

- ① 授業で習ったことを、その日のうちに復習する。
- ② 重要な用語は繰り返し書いて覚える。
- ③ ワークや問題集に取り組み、理解しているか確認する。

※教科書の音読をしたり、新聞を読んで時事問題にふれることも大切です。

1 歴史の学習ポイント

歴史では、名称や意味を知っているだけでなく、なぜそれが起こったのか(原因)や、その後、どんな変化があったのか(結果)まで通して理解する。原因→出来事→結果の流れが分かるようにする。

2 地理の学習ポイント

地理では、ある地域の地形が気候にどんな影響を与えるか、それはその地域の農産物や産業とどう関係しているかまで考える。地図を書いて、地域の全体像を知り、地形、気候、農業、産業との関連を意識する。

3 公民の学習ポイント

公民では、憲法や経済の仕組みなど、自分の生活とどのように関わっているかを意識する。国会や裁判所の仕組み、経済の仕組みなどは図式化すると分かりやすい。

<家庭学習の方法>

1 準備物

宅習ノート、教科書、ノート、ワーク など

2 方法

- ① 宅習ノートの欄上に、今日勉強する内容、めあて(タイトル)を書く。
例：江戸時代の政治改革
例：九州地方の産業
- ② 今日習ったことを、ノートにまとめる。
※丸写しはせず、自分でポイントが分かるように書く。
※重要なことは色ペンを使ったり、囲みを使ったりしてメリハリをつける。
- ③ 重要な語句や間違えやすい語句を、繰り返し書いて覚える。
- ④ ワークや問題集を解いて確認する。
- ⑤ 宅習ノートの欄下に、今日の学習の振り返りをする。
※分かったことや身についたことを書く。

アジア州

(1年生)

(1) 上の地図中のA~Eの都市や地域の名稱を、次のように書き、その土地の特徴を述べよ。

A アハムニ・アハムニ・アハムニ
B インド・タイ・中国・インド

(2) 中国で、人口増加がおそえる大きな都市を、次から3つ選び、その土地の特徴を述べよ。

A アハムニ・アハムニ・アハムニ
B インド・タイ・中国・インド
C インドの首都

(3) 中国には、外国の資本や技術を取り入れるために設立した地域がある。その地域を、次から3つ選び、その土地の特徴を述べよ。

A アハムニ・アハムニ・アハムニ
B インド・タイ・中国・インド
C インドの首都

(4) 中国では、沿岸部と内陸部の違いが大きい。その違いを、次から3つ選び、その土地の特徴を述べよ。

A アハムニ・アハムニ・アハムニ
B インド・タイ・中国・インド
C インドの首都

(3年生)

<p>1. 関ヶ原の戦い (1600年)</p> <p>東 徳川家康 vs 西 石田三成</p> <p>1603年 征夷大将軍となり江戸幕府を開く。</p> <p>1613年 大阪の陣で豊臣氏を倒す。</p>	<p>2. 幕藩体制 - 幕領 400ヶ石 (全国の方)</p> <p>大名の配置</p> <p>親藩 譜代大名 外様大名</p> <p>② 大老 - 老中 - 町奉行</p> <p>手代奉行 勘定奉行</p> <p>三奉行</p>	<p>3. 統制</p> <p>大名に対して武家諸法度を出す。(1615年)</p> <p>1635年 3代家光 → 参勤交代を定める。(1635年) 五街道</p> <p>公家には禁中並公家諸法度</p>	<p>重要語句の確認</p> <p>関ヶ原の戦い (1600年) 関ヶ原の戦い 関ヶ原の戦い 関ヶ原の戦い</p> <p>徳川家康 徳川家康 徳川家康 徳川家康 徳川家康 徳川家康</p> <p>幕領 幕領 幕領 幕領 幕領 幕領 幕領 幕領 幕領 幕領</p> <p>三奉行 三奉行 三奉行 三奉行 三奉行 三奉行 三奉行 三奉行</p> <p>武家諸法度 武家諸法度 武家諸法度 武家諸法度</p>
--	--	---	---

(2年生)

(2年生) Date 10.6.月 6:00~11:15まで

10/6 6:24~6:52

江戸幕府の成立と支配のしくみ

1. 関ヶ原の戦い (1600年)

東 徳川家康 vs 西 石田三成

1603年 征夷大将軍となり江戸幕府を開く。

1613年 大阪の陣で豊臣氏を倒す。

2. 幕藩体制 - 幕領 400ヶ石 (全国の方)

大名の配置

親藩 譜代大名 外様大名

② 大老 - 老中 - 町奉行

手代奉行 勘定奉行

三奉行

3. 統制

大名に対して武家諸法度を出す。(1615年)

1635年 3代家光 → 参勤交代を定める。(1635年) 五街道

公家には禁中並公家諸法度

重要語句の確認

関ヶ原の戦い (1600年) 関ヶ原の戦い 関ヶ原の戦い 関ヶ原の戦い

徳川家康 徳川家康 徳川家康 徳川家康 徳川家康 徳川家康

幕領 幕領 幕領 幕領 幕領 幕領 幕領 幕領 幕領 幕領

三奉行 三奉行 三奉行 三奉行 三奉行 三奉行 三奉行 三奉行

武家諸法度 武家諸法度 武家諸法度 武家諸法度

ミテテスト

Q 1600年に起きた戦いは? A. 関ヶ原の戦い

Q 将軍に直接会うことを許されたのは? A. 旗本

今日の反省 (心)

今日は徳川家康が行った政治のしくみがよく分かった。

九州地方の特色

九州地方の自然と農業

北部 豊仙岳 筑紫平野

南部 日向国

促成栽培

九州地方の自然

筑紫山地と九州山地

阿蘇山、霧仙岳、日向国

山火の危険

九州地方の自然

筑紫山地と九州山地

阿蘇山、霧仙岳、日向国

山火の危険

九州地方の自然

筑紫山地と九州山地

阿蘇山、霧仙岳、日向国

山火の危険

数学の家庭学習の目標は、当然

数学が出来るようになること

その目標を達成するために数学科の家庭学習をする際に大切な事は、次の3つです。

- ①授業でやった問題を必ずできるようにしておく。
- ②考え方が示せるようにしよう、数式、や言葉などをしっかり書く、特に数式はアート（芸術）です。
- ③理解した問題は、繰り返し同じような問題を解く。

1. 準備物

宅習ノート、教科書、ノート、ワーク

2. 方法

- ①欄上に、今日勉強する内容、めあてをかきだす。
例 方程式を移項を使って解く。
例 基本の作図をマスターしよう。
- ②今日習ったことを、ノートに書きだす。
※丸写しはしない、まとめる必要もない、自分だけが分かるまとめ方でもかまわない
- ③例題を解く
※その横に、考え方や解き方の手順を自分の言葉で書く。
※式を縦に書く、=を合わせる等、芸術的に書く。数学はアートです。
- ④例題を理解したら、ノートや教科書、ワークの問題を使ってひたすらドリルをする。
※答えがあるものを選ぶ。
※何回も何回もドリルをすることで、
わかった→出来る に変える。
- ⑤欄下に、今日の学習の振り返りをする。
※宅習で身に付いたことを書きだしておく。

3. 例

<p>10/14 9:00~10:10</p> <p>⑦ 方程式を移項を使って解く</p> <hr/> <p>移項・・・=を越えると符号が変わる ↑ 等式の性質より</p> $6x - 3 = 2x + 17$ $6x - 2x = 17 + 3$ $4x = 20$ $x = 20 \div 4$ $x = 5$ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: 100px;"> 文字の項を左、 数の項を右 </div> <p>※できるだけ=を合わせる</p>	<p style="text-align: center; font-size: 2em;">ドリル</p> <hr/> <p>移項の計算ができるようになった。 符号のミスが多いので気をつけたい</p>
--	---

めあて

10.9(木) 15:30 数学を解く

数学 8:00~9:25

(例) $9x + 2 = 4x + 17$... 重要用語
文字の係数を左へ右へと移す。その際に符号を反転させる。
また、=の両側に同じ数を足したり引いたりする。

(例) $5x - 2(x - 2) = 7$...
-14x + 4 = 7
-14x = 3
x = -3

**考え方の記入が
されています**

(例) $2x - 1 = 5 - x$...
3x = 6
x = 2

(例) $2x - 1 = 5 - x$...
3x = 6
x = 2

※右側を左へ、左側を右へ移す。このとき、符号を反転させる。
※代わる数に、係数で割る。
※分数があった場合、約分をする。
※最小公倍数をかける。

方程式のいろいろな性質の解を成り立たせる。

めあて

10/7 17時45分~8時42分

④ 移項を便して方程式を解く

例④ $x - 15 = 9$
 $x - 15 + 15 = 9 + 15$
 $x = 24$

例⑤ $x + 1 = \frac{1}{5}x + 2$
 $x - \frac{1}{5}x = 2 - 1$
 $\frac{4}{5}x = 1$
 $x = \frac{5}{4}$

例⑥ $5x + 6 = 23$
 $5x = 23 - 6$
 $5x = 17$
 $x = \frac{17}{5}$

**ノートを三分割してたくさんの
問題に取り組んでいます**

① $A \times C = B \times C$
② $A \div C = B \div C$

例③ $5x + 20 = 5$
 $5x = 5 - 20$
 $5x = -15$
 $x = -3$

例④ $9x + 12 = 3x + 17$
 $9x - 3x = 17 - 12$
 $6x = 5$
 $x = \frac{5}{6}$

例⑤ $12x + 3 = 3$
 $12x = 3 - 3$
 $12x = 0$
 $x = 0$

例⑥ $5x - \frac{1}{3} = \frac{5x - 3}{6}$
 $10x - 2 = 5x - 3$
 $5x = -1$
 $x = -\frac{1}{5}$

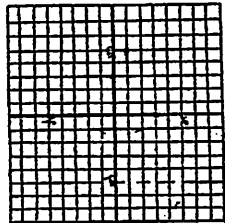
振り返り

めあて

10.6(月) 21:06 66分

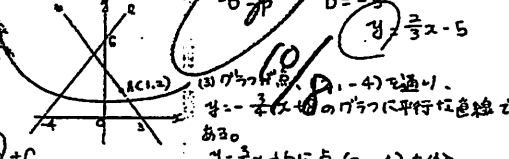
一次関数の式を求めろ

① 下の図①、②、③、④は、それぞれ、ある一次関数のグラフである。それぞれの関数の式を求めろ。



1. $y = 2$
2. $y = -2$
3. $x = 1$
4. $x = 2$

**グラフの記入など
わかりやすいです**



- a. $y = \frac{3}{2}x + 6$
- b. $y = -x + 3$

振り返り

自分の記入し終わったものにチェックを。次に進む前に、必ず確認を。自己確認を怠らないこと!!

めあて

10.7 21:06 66分

④ 方程式が人を知る

例④ $x - 15 = 9$
 $x - 15 + 15 = 9 + 15$
 $x = 24$

例⑤ $x + 1 = \frac{1}{5}x + 2$
 $x - \frac{1}{5}x = 2 - 1$
 $\frac{4}{5}x = 1$
 $x = \frac{5}{4}$

例⑥ $5x + 6 = 23$
 $5x = 23 - 6$
 $5x = 17$
 $x = \frac{17}{5}$

**=を合わせるなど
大変ノートが見やすいです**

例⑦ $4x - 15 = 9$
 $4x = 9 + 15$
 $4x = 24$
 $x = 24 \div 4$
 $x = 6$

例⑧ $x + 1 = \frac{1}{5}x + 2$
 $x - \frac{1}{5}x = 2 - 1$
 $\frac{4}{5}x = 1$
 $x = \frac{5}{4}$

例⑨ $5x + 6 = 23$
 $5x = 23 - 6$
 $5x = 17$
 $x = \frac{17}{5}$

例⑩ $12x + 3 = 3$
 $12x = 3 - 3$
 $12x = 0$
 $x = 0$

振り返り

④ シェアード方程式が人を知る

理科家庭学習の仕方

三股中学校理科

理科の家庭学習の目標は、【復習】では習ったことを一人で考えてもできるようになること、具体的には、授業でやった問題を必ずできるようにしておくこと。【予習】では、学習内容の予備知識をもって授業に臨み、授業での理解を促すことです。その目標を達成するために理科の家庭学習で大切な事を【予習】、【復習】【宅習で必ず行うこと】に分けてまとめましたので参考にして下さい。

【予習】・・・教科書を見て行いましょう。

- ①理科の用語の意味を覚える。用語とその意味を書いて覚えましょう。
- ②観察・実験の方法や注意について確認しましょう。図などを使って分かりやすくまとめましょう。
- ③学習する内容の要点を自分なりにまとめておきましょう。
- ④疑問や分からない内容をはっきりさせておきましょう。

【復習】・・・教科書、ノート、ワークを使って行いましょう。

- ①習った日に必ず復習をしましょう。演習問題をたくさん解くと良いです。
- ②ノートや教科書を見て、自分なりにまとめ直しましょう。丸写しではなく、意味を理解するようにしましょう。大事なことは、カラーペンで強調しよう。
- ③図を見てすぐにわかるような宅習ノートをつくるために、図の意味を理解して、キーワードを意識しながら書きましょう。特に目に見えない現象などを図にすると分かりやすくなります。
- ④テストのやり直しは、二度と間違えないように間違った理由を書きましょう。
- ⑤観察・実験は、結果だけでなく、途中経過も分かりやすく書きましょう。

【宅習で必ず行うこと】

- ①欄上に、今日勉強する内容、めあてをかきだす。
例 植物の仲間分けをしよう。
例 水の電気分解についてまとめよう。
- ②欄下に、今日の学習の振り返りをする。（※宅習で身に付いたことを書きだす。）
例 植物の分類とその特徴をまとめることができた。
例 水の電気分解を行うと水素と酸素が発生し、マッチの火と火のついた線香で確認できることがわかった。

英語科家庭学習の仕方

三股中学校英語科

〈家庭学習のポイント〉

- ① 授業で習った内容をその日のうちに復習する。
- ② 単語や英文は何度も書いて、声に出して覚える。
- ③ ワークやプリント等問題をたくさん解き、応用力を身に付ける。

〈家庭学習の方法〉

1 準備物

宅習ノート、教科書、ワーク、プリント など

2 方法

- ① 宅習ノートの欄上に、今日勉強する内容、めあて（タイトル）を書く。

例： 「This is ～. の文を復習しよう」

例： 「単語を完璧に覚えよう」

- ② 今日習った本文を3回以上音読する。

* つまづくことなくスラスラと読めるよう気をつける。

* お家の方に協力してもらい、聞いてもらうと効果的である。

(1年生は、夏休みリーディングマラソンでチェックシートを用いて実施～お家の方のサインをもらって1ヶ月取り組んだ)

- ③ 今日習ったことを宅習で復習する。

* 文法については、ポイントが分かるように色分けしたりして工夫してまとめる。

* 重要な単語や連語、英文を繰り返し書いて覚える。

* 最後に小テストを実施し、覚えたかどうかの確認をする。

(間違えたものについては、再び練習をする。)

* ワークやプリントの問題を解く。

* 宅習ノートの欄下に、今日の学習の振り返りをする。

例： 「This is ～. の文を覚えることができた」

例： 「単語で different, thank が書けなかったので、復習する」

Memorandum
 There is the text in the notebook.
 (筆記) There is a book on the desk. (机の上には本が置いてあります)



- (後続) There are three books on the desk. (机の上には三冊の本が置いてあります)
- 存在肯定文 (There is) 使用例
 - 存在肯定文 (There is) 使用例
 - 存在肯定文 (There are) 使用例
 - 疑問文 (Is there) + (Yes/No) + (理由)
 - 疑問文 (Are there) + (Yes/No) + (理由)

There is a car under the tree.
 (木の影の下には車が止まっています)

There are thirty-nine students in our class.
 (私たちのクラスには三十九人の生徒がいます)

There is a cat under the desk.
 (机の下には猫がいます)

Is there a boy by the door?
 (ドアのそばには男の子がいますか?)
 Yes, there is. / No, there isn't.
 (はい、います。 / いいえ、いません)

There was a cute dog under the tree yesterday.
 (昨日、木の影の下には可愛い犬がいました)

There wasn't a library in this five years ago.
 (五年前にはこの町には図書館がありませんでした)

Are there any books on the desk? / Yes, there are.
 (机の上には本がいくつかありますか? / はい、あります)

There の文を理解できなくなるようになりました。

September twenty-ninth Monday
 Gulliver Gulliver Gulliver Gulliver

旅行
 travel travel travel travel travel travel travel travel

レストラン
 restaurant restaurant restaurant restaurant

ここ近くに [C]
 rice ball rice ball rice ball rice ball rice ball rice ball

おにぎり
 tomato tomato tomato tomato tomato tomato

ソーセージ
 sausage sausage sausage sausage sausage sausage

ミートボール
 meatball meatball meatball meatball meatball

恐ろしい
 be afraid of be afraid of be afraid of

飛んでいる
 flying flying flying flying flying flying

島
 island island island island island island

ラプタ
 Laputa Laputa Laputa Laputa Laputa

馬
 horse horse horse horse horse horse

5-1
 単語の練習
 Monday

単語はバッチリ書けるようになりました。